

# 磐田バスケットボール協会

加盟チーム数	68チーム
加盟人数	975人
代表者	鈴木 祐司 <small>（代表理事）</small>
創立年	昭和55年

## 【加盟団体（所属部）】

- ・小学生対象：ミニバスケットボールの部
- ・中学生対象：中学校の部
- ・高校生対象：高校の部
- ・大学生対象：大学の部
- ・市民全般：市民の部  
(車いすツインバスケットボール、  
一般社会人対象クラブを含む)

## 【組織】

### ① 組織の概要

磐田バスケットボール協会は、バスケットボールを通して、親睦を深めたり、心身を鍛えたりすることを目指すバスケットボール愛好者をもって構成する。

### ② 役員氏名

- ・会長：鈴木祐司
- ・副会長：角川重晴
- ・理事長：堀内昌文
- ・副理事長：春田智道
- ・事務局：山崎稔宏
- ・ミニの部理事：永井久義  
藤原宏恭  
高田大紀
- ・中学校の部理事：鈴木勝則  
小沼裕樹  
相場 誠  
國永賢吾
- ・高校の部理事：長谷川竜一  
浅井宏子
- ・市民の部理事：松本 武  
水野 彰  
久保慶之
- ・袋井代表理事：名倉宏和
- ・顧問：鈴木源市  
榎本行宏  
堀内 豊

## 【現在の活動状況】

### ① 事業内容

- ・各部における大会
- ・市民を対象にしたバスケットボール教室
- ・バスケットボールの競技力を向上させるためのトレーニングセンター
- ・審判技術向上のための審判講習会
- ・バスケットボール競技の楽しさを広めるための大会の誘致
- ・会員相互の親睦及び研鑽を図るための必要な事項
- ・関係機関との連携、その他目的達成のための必要な事項

### ② 主な活動状況と課題

- ・ミニバスケットボールの部  
男子11チーム、女子10チームが加盟しており、年間を通して3つの公式戦を開催している。  
県内各地区、県外チームとの交流が進み、西部支部大会を勝ち進み県大会や東海大会に出場するチームが出てきている。  
ミニバスケットボールは、1試合に10人の選手がコートに立たなくてはならないルールである。近年、競技人口の減少に伴い、入部して間もない子どもや低学年の子どもも試合に出なくてはならない状況にあり、競技人口を増やすことが課題になっている。



ミニバスケットボールの大会の様子

・中学校、高校の部

中学生、高校生の大会を支援すると共に、強化に向けた施策を行っている。

ミニバスケットボールの指導者との交流を深め、小中高一貫してバスケットボールを発展させようとする取り組みを進めている。



高校の大会の様子

・大学の部

磐田市にある静岡産業大学が各種大会で活躍している。小中高生との練習交流やボランティアとしての大会運営への協力など、部門間の交流を積極的に進めている。

・市民の部（3×3大会）

多くの市民が参加できる出会いの場を作ること为目标に、3×3のゲームを通じて、バスケットボールの楽しさと新しい仲間とのふれあいを大切にした、バスケットボール教室を開催している。

・市民の部(車いすツインバスケットボール)

平成30年6月にアミューズ豊田で、第31回日本車いすツインバスケットボール選手権大会が開催された。全国から予選を勝ち抜いた12チームが集まり熱戦を繰り広げた。

また、8月には毎年、磐田市長杯争奪車いすツインバスケットボール大会を開催し、平成30年で14回を数えている。

磐田バスケットボール協会でも役員を動員し、これらの大会を全面的に支援している。

車いすバスケットボールは教育的にも福祉的にも意義の深い大会である。静岡県西部で活動している静岡バリアーズの支援を進めると共に、小学校での車いすバスケットボール体験や、高校生や大学生の大会ボランティア参加等、車いすツインバスケットボールの普及に努めていきたい。



ボランティアで活動する学生の様子